

(様式1)

環境配慮検討書

志建 第 311号

平成26年6月9日

三重県環境調整システム推進会議 会長 様

志摩建設事務所長

三重県環境調整システム推進要綱第4条の規定に基づき提出します。

対象事業の名称	一般国道167号磯部バイパス 道路改良事業		
連絡先	担当部名	三重県 志摩建設事務所	
	担当者職・氏名	山本 英児	電話番号 0599-43-5216

1 事業の計画の名称、目的及び内容

(1)名 称	一般国道167号（伊勢志摩連絡道路）磯部バイパス	
(2)目 的	<p>伊勢地域と志摩地域を結ぶ道路は、一般国道167号と県道伊勢磯部線があります。</p> <p>一般国道167号は、志摩市阿児町を起点として、鳥羽市を經由し伊勢市通町の一般国道23号に至る延長約41kmの道路です。当路線は、伊勢志摩地域の生活・産業・観光を支える道路であるとともに、大規模な災害時には、避難・救助・物資の供給などの広範な応急対策活動に利用される緊急輸送道路に指定されています。</p> <p>当該計画区間の現道は、大きく湾曲しているとともに、幅員狭小であるため、安全で円滑な通行に支障が生じています。</p> <p>また、伊勢磯部線は、伊勢市と志摩市を最短で結ぶルートであるが、内宮前交差点は観光シーズンの交通量増大による交通渋滞のみならず、日常的、慢性的な交通渋滞が発生しています。</p> <p>このような状況を解消するため、磯部BPの整備により、第2伊勢道路と現在整備中である鵜方磯部BPと一体となって、伊勢志摩地域の道路ネットワークを形成し、幹線道路として機能強化を図ることを目的としています。</p>	
(3)事業主体	三重県 志摩建設事務所	
(4)計画内容	計画地の位置 (位置図を添付する。)・面積等	三重県志摩市磯部町恵利原～志摩市磯部町五知 地内
	建物・施設等の概要 (用途、規模、面積、配置(配置図を添付する。)等)	道路規格：第3種第2級 設計速度：60km/h 道路幅員：完成(4車線) W = 16.25m 暫定(2車線) W = 8.00m 道路計画延長：L=2.5km(内トンネル1.8km)
	用水の使用計画	なし
	エネルギーの使用計画	なし
	雨水、汚水の排水計画	雨水：道路側溝や小段排水等から排水路により安全に河川に導く。 汚水：
	道路・交通計画	全線バイパス 現況交通量 7,296台/日(H17センサス) 計画交通量 完成 14,600台/日(H42推計) 暫定 10,700台/日(H42推計)
	工 期	ア)着工の予定時期 着工 :平成27年度 イ)完工及び共用開始の予定時期 完工 :未定 供用開始 :未定
	(5)関連事業計画	一般国道167号(鵜方磯部バイパス)
(6)その他	特になし	

2 計画地の社会的条件の現況等

(1) 計画地の社会的条件の現況	交通の現況	<p>一般国道167号は、志摩市阿児町を起点として、鳥羽市を經由し伊勢市通町の一般国道23号に至る延長約41kmの道路であり、当該計画区間の交通量は7,296台/日（H17センサス）です。道路線形は、急峻な山地を迂回するルートであり、延長が長く、通過時間も長いです。</p> <p>伊勢磯部線は、伊勢市と志摩市を最短で結ぶルートであり、交通量は14,189台/日（H17センサス）です。内宮前交差点では、観光シーズンの交通量増大による交通渋滞のみならず、日常的、慢性的な交通渋滞が発生しています。</p>
	土地利用の現況	<p>計画路線全線において、耕地（水田、畑地、みかん畑）の土地利用があります。五知側区間は、周辺が砂防指定地にあたり、恵利原交差点付近は、都市計画区域となっています。</p>
	水域利用の現況	<p>農業用水として利用されています。</p>
	生活関連施設の現況	<p>周辺には、下記の生活関連施設のほか、志摩市役所支所や近鉄駅（志摩磯部、上之郷、沓掛、五知）、磯部バスセンターがあります。</p> <p>生活関連施設の立地状況</p> <p>a．学校施設：県立志摩高等学校、市立磯部中学校、市立磯部小学校 下之郷保育園、磯部幼稚園、ひまわり保育園</p> <p>b．医療施設：おかむね医院、いしがみ医院、にしおか医院、日比クリニックなど</p> <p>c．文化施設：迫間文化会館、志摩市磯部ふれあい公園、志摩市立磯部郷土資料館、伊雑宮、磯部神社、佐美長神社、寺</p> <p>d．福祉施設：健康福祉センター「かがやき」</p>
(2) 関係法令等による地域の指定・規制状況	自然環境保全地域の指定状況	<p>自然環境保全地域（地区）、自然公園地域（区域）、鳥獣保護区の指定状況</p> <p>a．自然環境保全地域の指定：指定なし</p> <p>b．自然公園地域の指定：指定なし</p> <p>c．鳥獣保護区の指定：指定なし</p>
	土地利用の規制現況	<p>都市計画法、農業地域振興法、森林法等の規制状況</p> <p>a．都市計画法：規制あり（都市計画区域）</p> <p>b．農業地域振興法：規制なし</p> <p>c．森林法等：規制なし</p> <p>d．砂防法等：規制あり（砂防指定河川：磯部川、五知川（野川））</p> <p>e．河川法：規制あり（磯部川、野川）</p> <p>f．地すべり等防止法：規制あり（土石流危険渓流等、土石流氾濫域）</p> <p>g．文化財保護法：規制あり（有形文化財（工芸品））</p>

3 計画地の自然的条件の現況

(1)地形・地質	文献調査	文献名	日本の地質 5 中部地方																																																
	現地調査の有無	有・無（実施日時）			聴取調査の有無	有・無																																													
	調査結果等	計画地の地形は、先白亜系と下部白亜系の地層が細い帯状をなして分布しており、五ヶ所 - 安楽島構造線と呼ばれる縦走断層が斜交しています。計画地付近は、松尾層群、青峰層群と呼ばれる砂岩・チャート・緑色岩・石灰岩ならびに蛇紋岩からなる地層が分布しています。																																																	
(2)水象	文献調査	文献名	-																																																
	現地調査の有無	有・無（実施日時）			聴取調査の有無	有・無																																													
	調査結果等 川、湖沼	事業計画地およびその周辺における主要な河川として、磯部川と野川があります。磯部川は、事業計画地より上流には神路ダム、恵利原ダムがあります。また、下流で野川と合流し矢湾に至ります。																																																	
	海域																																																		
(3)気象・大気質等	調査の方法	気象：津地方気象台鳥羽観測所における年平値（気象庁HPより） 水質：志摩市の水域環境調査結果（平成25年度）（志摩市HPより） 大気質：平成24年度大気環境測定結果（三重県HPより）																																																	
	調査結果	計画地最寄の観測データは次のとおりです。																																																	
		<p>a. 気温：平均気温 15.6（1981～2010年平均）</p> <p>b. 降水量：2,359mm/年（1981～2010年平均）</p> <p>c. 最多風向：北北西（1994～2010）</p> <p>d. 風速：2.2m/S（1994～2010年平均）</p> <p>e. 大気質：最寄り測定局（鳥羽）の年平均値より（2012年） SO₂：0.002ppm NO₂：0.004ppm SPM：0.020mg/m³</p> <p>f. 水質</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度 調査 地点</th> <th colspan="4">H25夏季</th> <th colspan="4">H25冬季</th> </tr> <tr> <th>BOD (mg/l)</th> <th>COD (mg/l)</th> <th>SS (mg/l)</th> <th>DO (mg/l)</th> <th>BOD (mg/l)</th> <th>COD (mg/l)</th> <th>SS (mg/l)</th> <th>DO (mg/l)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山田川野 川合流点</td> <td>0.5</td> <td>3.0</td> <td>1.0</td> <td>6.4</td> <td>1.6</td> <td>2.2</td> <td>1.0</td> <td>10.0</td> </tr> <tr> <td>野川下流</td> <td>1.3</td> <td>5.2</td> <td>1.1</td> <td>7.9</td> <td>2.0</td> <td>2.4</td> <td>1.5</td> <td>10.0</td> </tr> <tr> <td>神路川 下流</td> <td>2.1</td> <td>2.8</td> <td>1.0</td> <td>11.0</td> <td>3.2</td> <td>3.6</td> <td>1.0</td> <td>14.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>g. 騒音 資料なし h. 振動 資料なし</p>							年度 調査 地点	H25夏季				H25冬季				BOD (mg/l)	COD (mg/l)	SS (mg/l)	DO (mg/l)	BOD (mg/l)	COD (mg/l)	SS (mg/l)	DO (mg/l)	山田川野 川合流点	0.5	3.0	1.0	6.4	1.6	2.2	1.0	10.0	野川下流	1.3	5.2	1.1	7.9	2.0	2.4	1.5	10.0	神路川 下流	2.1	2.8	1.0	11.0	3.2	3.6	1.0
年度 調査 地点	H25夏季				H25冬季																																														
	BOD (mg/l)	COD (mg/l)	SS (mg/l)	DO (mg/l)	BOD (mg/l)	COD (mg/l)	SS (mg/l)	DO (mg/l)																																											
山田川野 川合流点	0.5	3.0	1.0	6.4	1.6	2.2	1.0	10.0																																											
野川下流	1.3	5.2	1.1	7.9	2.0	2.4	1.5	10.0																																											
神路川 下流	2.1	2.8	1.0	11.0	3.2	3.6	1.0	14.0																																											

(4)生態系等	文献調査	文献名	自然環境保全基礎調査（環境省） 三重県レッドデータブック2005		
	現地調査の有無	有・無（実施日時）		聴取調査の有無	有・無
	調査結果等 植物	<p>植生の概要：主にスギ、ヒノキ植林の人工林とウバメガシを主体とする常緑樹林が広く分布しています。また、沿道付近には、田畑があります。</p> <p>貴重な植物個体：レッドデータブックによると、この地域周辺に分布するまたは記録がある絶滅危惧のある貴重な種として、マルバオモダカ、ヒメコウホネ、オオヒモヨウジョウゴケを含む維管束植物5種、蘚苔類5種が記録されています。</p> <p>貴重な植物群落：特に貴重な植物群落は見受けられません。</p>			
	動物	<p>動物相の概要：哺乳類はキツネ、タヌキ、イノシシ、ニホンジカなど広く分布しています。</p> <p>貴重な動物：レッドデータブックによると、この地域周辺に分布するまたは記録がある絶滅危惧のある貴重な種として、コバネアオイトトンボ、オオキトンボを含む哺乳類2種、鳥類6種、両生類1種、汽水・淡水魚類1種、昆虫類10種、貝類1種が記録されています。</p>			
(5)自然景観・文化財等	文献調査	文献名	三重県ホームページ：指定文化財一覧 志摩市景観計画、志摩市指定文化財一覧（志摩市役所）		
	現地調査の有無	有・無（実施日時）		聴取調査の有無	有・無
	調査結果等 自然景観	<p>自然景観の概要：対象地域は、伊勢志摩国立公園に指定されています。また周辺の大部分は、森林となっています。志摩市景観計画では、一般地区の山地・里山ゾーンとなっています。また、おうむ岩展望台は“誇れる視点場”として位置づけられています。</p> <p>貴重な自然景観：特になし</p>			
	文化財、 史跡、 名勝等	<p>史跡・名勝・天然記念物：周辺には下記の文化財があります。</p> <p>重要無形民族文化財：磯部の御神田</p> <p>有形文化財（工芸品）：如来形坐像懸仏</p> <p>有形文化財（彫刻）：木造薬師如来立像及び両脇侍立像 木造十一面観音立像 木造十王像附脱衣婆像（残欠） 司命像、司録像</p> <p>登録有形文化財(建造物)中六店舗 " 神武参剣道場</p> <p>民俗文化財（有形）：五知の赤旗</p> <p>天然記念物：玉泉庵のナギ</p> <p>埋蔵文化財包蔵地：特になし</p>			
	野外レクリエーション他				
(6)その他 自然災害等					

4 事業計画の検討内容（複数案比較）

	比較検討（現道拡幅案）	事業計画面案（バイパス案）	比較検討（バイパス案）
(1)計画の概要	・現道を活用し、一部をバイパスとした案。	・起終を短絡的に結び、トンネル延長を短くした案。	・起終点を直線的に結んだ案。
(2)環境評価 循環を基調とした持続的発展が可能な社会の構築 人と自然が共にある環境の保全 やすらぎと潤いのある快適な環境の創造			
-1 地球温暖化防止	現道を最大限活用するため、小曲線半径のS字線形が多数存在し、沿道家屋の出入りもあることから、走行車への負担がかかる。	延長が短くなり、道路線形も良く、勾配も緩やかになるため、走行車への負担が軽減される。	延長が最も短くなり、道路線形も良く、勾配も緩やかになるため、走行車への負担が軽減される。
-2 廃棄物対策	切盛の土量バランスは概ね取れているが、トンネル残土について現場外への持ち出しが生じる。 また、トンネル発生土については、設計段階で含有物質の調査を行い適正に処理する。 発生するコンクリート塊、アスファルト塊、木くずは、再生資源化施設へ搬入する。	トンネル主体であるため、多くのトンネル残土について現場外への持ち出しが生じる。 また、トンネル発生土については、設計段階で含有物質の調査を行い適正に処理する。 発生するコンクリート塊、アスファルト塊、木くずは、再生資源化施設へ搬入する。	トンネル主体であるため、多くのトンネル残土について現場外への持ち出しが生じる。 また、トンネル発生土については、設計段階で含有物質の調査を行い適正に処理する。 発生するコンクリート塊、アスファルト塊、木くずは、再生資源化施設へ搬入する。
-3 生活環境の保全	現道拡幅が基本となり、沿道利用に制約が発生し、支障物件も最も多い。 そのため、生活環境の向上効果は小さい。 現道拡幅であるため、走行車両による騒音、振動、大気汚染などの軽減への期待は少ない。	トンネル主体のため、沿道利用の制約、支障物件がほとんどない。 生活道路から通過交通を分離できるため、生活環境は向上する。 現道に比べ、距離が短くなり、集落を迂回するため、走行車両による騒音、振動、大気汚染などの軽減が期待できる。	トンネル主体のため、沿道利用の制約、支障物件がほとんどない。 生活道路から通過交通を分離できるため、生活環境は向上する。 現道に比べ、距離が短くなり、集落を迂回するため、走行車両による騒音、振動、大気汚染などの軽減が期待できる。

-4 その他重点項目		現道拡幅であるため、施工時に現道交通の規制を行う必要がある。 工事において、低騒音型、排出ガス対策型の重機を使用する。		バイパスであるため、工事による現道交通への影響は小さい。 工事において、低騒音型、排出ガス対策型の重機を使用する。		バイパスであるため、工事による現道交通への影響は小さい。 工事において、低騒音型、排出ガス対策型の重機を使用する。
-1 野生生物等の生育空間の確保		地形改変量が大きく、影響が大きい。		トンネル主体のため、影響は小さい。		トンネル主体のため、影響は小さい。
-2 希少な野生生物の保護	○	希少な野生生物が確認された場合は、保護について関係機関と協議を行い保護に努める		希少な野生生物が確認された場合は、保護について関係機関と協議を行い保護に努める		希少な野生生物が確認された場合は、保護について関係機関と協議を行い保護に努める
-3 地形、地質等の改変の抑止		土工主体のため、地形改変量が大きい。		トンネル主体のため、地形改変量が小さい。		トンネル主体のため、地形改変量が小さい。
-4 その他重点項目		土工量は、明り部については、バランスが取れている。 トンネル残土については、現場外への持ち出しが生じる。		多くのトンネル残土について、現場外への搬出する必要がある。		多くのトンネル残土について、現場外への搬出する必要がある。
-1 緑化、周辺景観との調和		工法面は緑化工法を採用する。		土工法面は緑化工法を採用する。 バイパスにより、集落を回避できる。		土工法面は緑化工法を採用する。 バイパスにより、集落を回避できる
-2 親水等、ふれあい空間づくり		特になし		特になし		特になし
-3 その他重点項目	○	指定文化財とは近接していない。	○	指定文化財とは近接していない。	○	指定文化財とは近接していない。
上記以外の特記事項		他の案と比べ、経済性で優れているものの、走行性、安全性や生活環境などの環境面で劣っている。	○	走行性、安全性や生活環境などの環境面で優れている。 経済性で比較検討（バイパス案）より優れている		走行性、安全性や生活環境などの環境面で優れている。 他の案と比べ経済性に劣る。

5 事業計画案の環境配慮に係る評価

長 所	集落を通過しないバイパス計画のため、現道拡幅案に比べ交通の円滑化による地球温暖化の防止、生活環境の保全が期待できます。 また、走行車両による騒音、振動、大気汚染などの軽減も期待できます。 明り部は、法面緑化することにより、周辺環境との調和が図れます。
短 所	現道拡幅案に比べ、トンネル延長が長いため、維持管理性や経済性で劣ります。
会議で調整を要する事柄	